

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS LIBRARY

としよかん

107

2023.4.1

大阪経済大学図書館報



新入生に
贈る!

CONTENTS

大学が楽しみになる本・大学生が主人公の本

- 第23回 ビブリオバトル
- 学生選書ツアー
- 図書館学生サポーター募集!
- 学生サポーター今年の活動振り返り
- 学生サポーター展示
- 私のおすすめ多読本 vol.3
- 編集後記

新入生に贈る!

大学が楽しみになる本

大学生が 主人公の本



AKさん オススメ!

家庭教室

伊東 歌詞太郎 著

請求番号: 913.6/Ito
資料ID: 50090748

この作品は大学生かつ家庭教師である主人公の灰原巧が訪れた家庭の子供に勉強を教える物語です。ただ勉強を教えてだけでなく、その過程で見えてくる家族や子供の抱える問題に彼なりに真摯に向かい合い、解決していきます。その問題は不登校や人間不信、いじめなど…。私たちと同じ大学生である主人公はそれぞれの家庭で見えてくる問題をどのように解決するのか。また、彼の大学生生活はどのようなものなのか。各章で話が変わる作品となっていて読みやすいので、気になった方は是非読んでみてください。



YSさん オススメ!

大学教授が、「研究だけ」していると思ったら、大間違いだ!:
「不人気学科教授」奮闘記

斎藤 恭一 著

請求番号: 377.13/Sai
資料ID: 50097796

「大学教授」と聞くと、自分の研究を追求しながら大学の講義を教えている研究者という堅いイメージが強い。しかし、実態は違うのだ。大学の広報活動・管理運営・科研費確保・産学連携・学生の生活指導や文章添削などを含めた、幅広い仕事を行っている。「大学崩壊」という言葉があるが、そんなことを嘆いている暇もないのが大学教授。苦手な事や組織の一員として責任ある役職も引き受ける。己の研究だけをやっているイメージが浮かぶ大学教授の本当の姿は、様々な仕事を引き受けて日々をこなす努力人ではないだろうか。



C.Uさん オススメ!

四畳半神話大系

森見 登美彦 著

請求番号: 913.6/Mor
資料ID: 50043521

薔薇色のキャンパスライフとは程遠い暮らしをしている3回生の男子学生『私』が理想の大学生生活を1回生からやり直そうと彷徨った4つの平行世界で繰り広げられる、四畳半SF神話小説。独特な言い回しや古風かつ奇妙な表現が面白いです。悪友の小津、自らを神と名乗る樋口師匠、黒髪の乙女・明石さんなど個性豊かなキャラクター達に囲まれつつ、所属するサークルがカギを握るのだという主人公が選ぶ運命はいかに…。有意義な大学生活とは何か。自らの選択によって大学生活はどう変わるのかを考えさせてくれる一冊です。

新入生のみなさん、入学おめでとうございます!

これまでとは違う新しい毎日に、期待と不安が入り混じっているのではないのでしょうか?そこで新入生の少し先輩である図書館学生サポーターが、みなさんの不安を払拭し、大学生活が楽しみになるような本を紹介します!



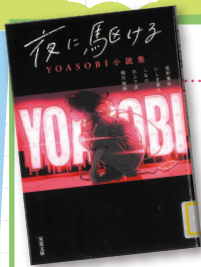
FKさん オススメ!

チア男子!!

朝井 リョウ 著

請求番号:X1767/913.6
資料ID:50076622

この本は大学1年生の主人公が幼馴染に誘われたことをきっかけに、周りを巻き込みながら男子チアリーディングに全力をかけて取り組む青春ストーリーです。登場人物がそれぞれの壁を乗り越え、みんなで力を合わせて成長していく姿に勇気をもらえます。また、チアリーディングは女性がやるものであるという固定概念に抗う力強さも感じました。新入生をはじめ、大学生活のなかで部活やサークルなど、新しいことに挑戦してみたいと考えている方の背中を押す1冊になってくれることでしょう。



S.Nさん オススメ!

夜に駆ける: YOASOBI小説集

星野 舞夜 [ほか] 著

請求番号:X2185/913.6
資料ID:50101718

この本は、紅白歌合戦にも出場したユニット「YOASOBI」の楽曲の原作小説です。私は、YOASOBIの楽曲をよく聞きますが、この小説を読むことによって、言葉一つ一つの意味が鮮明になって浮かび上がるようになりました。また、短編小説の構成になっているため、一日で読み切れるところが、読書が苦手な人にもおすすめできることです。この本を読めば、YOASOBIの歌詞をより深く味わえること間違いなしです。ぜひ手に取って読んでみてください。



YNさん オススメ!

大学4年間の経済学が 10時間でざっと学べる

井堀 利宏 著

請求番号:331/179
資料ID:50105179

大学生になり、勉強はこれまでのものと大きく変わります。それに伴い、経済学等大学から新たに学ぶ科目は大きな不安要素になるでしょう。中でも経済学は、理系、文系のどちらの側面も持っているので、計算や考え方が複雑になっています。そこで、この本を読めば、大学で学ぶ程度の経済学を習得することが出来ます。ミクロ経済、マクロ経済のどちらにも対応できるため、これから経済学を学ぶ際の予習として活用すれば、今後経済学の授業で苦労することは少なくなるでしょう。



KRさん オススメ!

ラストは初めから 決まっていた

小手鞠 るい 著

請求番号:913.6/Kod
資料ID:50100768

タイトルだけ見て推理小説かと思ったのですが、実際に読んでみると恋愛小説だったので驚きました。主人公のことは、大学の授業で実際に体験した恋愛をテーマにした小説を書くという課題を与えられます。ことりと涼介が実際に書いた小説が出てくるのですが、それぞれ言葉の選び方に違いがあり個性적입니다。小説を書く授業、実際にあったら大変そうだけど履修してみたいと思いました。個人的には、地元のよく知っている地名が出てきたので嬉しかったです。

新入生に贈る!

大学が楽しみになる本 大学生が主人公の本



MTさん オススメ!

お金のむこうに人がいる:
元ゴールドマン・サックス
金利トレーダーが書いた
予備知識のいない経済新入門

田内学 著

請求番号: 330/Tau
資料ID: 50101696

経済学と言うと何か難しい計算や専門的な用語を使うイメージですが、この本はとても身近な例を用いて経済と人との関係について紹介しています。経済とはお金の動きなど、お金を中心に考える人が多いと思いますが、お金を動かしているのは人であり、この本は人に着目し経済について分かりやすく紹介しています。これから大学で経済について勉強する人やそうでない人も、経済についての知識を深められるので興味を持ったらずひ手に取ってみてください。



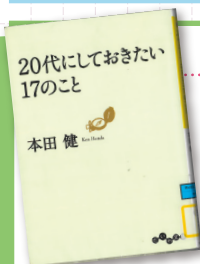
MUさん オススメ!

昨日も22時に寝たので
僕の人生は無敵です:
明日が変わる大人の早起き術

井上 皓史 著

請求番号: 159/Ino
資料ID: 50104964

私が紹介するのは朝早く起きて自分のやりたいことをやれば1日が楽しくなるという内容の本です。この本を選んだ理由は、自分自身やりたいことがあるのにいつも「時間がない」という言葉を口癖にしているからです。それをやめるには朝早く起きて自分のやりたいことをするだけで良い1日になるというのを知り、実践した結果、充実した毎日を送れるようになりました。新入生の皆さんにも充実した毎日を送ってほしいという思いがあり、この本を選びました。



N.Tさん オススメ!

20代にしておきたい
17のこと

本田 健 著

請求番号: X1699/159
資料ID: 50071235

大学生になっていずれ20代へ突入する時に、自分はこれから何をすればいいのか迷うことがあると思います。そんな新入生にこの本をおすすめします。この本には20代にやっておくべきこと17個のメッセージが描かれており、後悔のない20代を過ごすヒントになるかもしれません。また、メッセージ1つ1つに関して著者の思いが深く著されていて、読者自身のやる気上昇、不安解消につながるのではないかと思います。この本を手にとって、悩みと向き合ってみてはいかがでしょうか。



八島 陸さん オススメ!

鴨川ホルモー

万城目 学 著

請求番号: 913.6/Mak
資料ID: 50059617

『鴨川ホルモー』舞台は京都!大学に入学した主人公は1枚のピアをきっかけにホルモーと出会い、そこで知り合った人々と共にホルモーに挑むことになります。さて、この本の題名でもあり主人公が挑むことになる「ホルモー」ですが、どのようなものだと思いますか?私は最初、ホルモンのことかな?なんて思いながら読んでいました。しかし、読み進めると明かされていく「ホルモー」の正体は予想外のもので…「ホルモー」の正体が少しでも気になった人は読んでみることをお勧めします。まさかの正体に驚くこと間違いなしです!



ビブリオバトル

11月4日(金)3限目に、図書館1階スタディエリアで第23回ビブリオバトル(全国大学ビブリオバトル2022地区予選)を開催しました。

今回は、初出場の学生と過去のチャンプ、他大学から出場の学生でのバトルとなりました。他大学からの参戦もあって、いつも以上にレベルの高いバトルとなり、観客の皆さんに見ごたえあるビブリオバトルを楽しんで頂けたのではないかと思います!



発表本
『タイタン』
野崎 まど 著

第23回 ビブリオバトルチャンプ
神戸大学
4回生 堀田 ちひろさん

ビブリオバトルとは?

- ① 発表者(パトラー)が他の人に勧めたい本を持って集まる
- ② 順番に一人5分間で本を紹介する
- ③ 2~3分間のディスカッションタイム
- ④ 最後に「どの本が一番読みたくなったか」を観客が投票で決める

パトラーのコメント

普段は運営する方なのですが、「1度でもいからパトラーとして参加したい」という思いが芽生え、今回はパトラーとして参加しました。パトラーとしてビブリオバトルに参加して感じたのは「景色が違う」ということです。パトラーにしかない緊張感を味わうことが出来ました。チャンプになることは出来ませんでしたが、良い経験が出来たので、また出たいと思っています。(MUさん)

私は1年生の夏からパトラーとして参加していますが、大学生とは思えないほどのハイレベルなプレゼンテーションで、毎回どんな本が紹介されるのかという期待を持ちながら参加しています。私もビブリオバトルの経験を通して、実践的なプレゼンテーション能力を培ってきました。読書や人と話すことが好きな人はもちろん、本が好きではない人も、パトラーのプレゼンテーションを聞いて、「この本を読んでみたい」と思う本に出会うことが出来るイベントです。是非とも一度足を運んでみてください。(S.Nさん)

司会のコメント

今回の地区予選では司会を担当させていただきました。初めての司会ということもあり、とても緊張しましたが事前に準備していたおかげで、何とか無事に終えることが出来ました。今までは司会といった進行役は苦手なため避け気味でしたが、今回の経験を通じ今後は更に挑戦して行きたいと思います。初めてだったため至らなかったこともあったかと思いますが、これから頑張っていきます。(八島 陸さん)

全国大学ビブリオバトル2022

関西Bブロック地区決戦

11月19日(土)に全国大学ビブリオバトルの地区決戦を開催しました。地区予選チャンプ同士のバトルは白熱し、大盛り上がりでした。司会進行等の運営は図書館学生サポーターで行いました。



司会のコメント

今回私は地区決戦の司会として初めて運営させてもらったのですが、非常にいい経験をさせてもらうことができました。出場者はこれまでの予選を勝ち上がってきた実力者ばかりだったこともあり、レベルの高い争いを見ることができ、自分自身も感化されました。特に出場者たち同士がほめたたえ合う姿を見れたことや、私たち運営への感謝の言葉をいただけたことにより、司会をやってよかったと心から思いました。(N.Tさん)



発表本
『君の臍臓をたべたい』
住野 よる 著

全国大学ビブリオバトル2022
関西Bブロック地区決戦チャンプ
大阪成蹊短期大学
1回生 三垣 和香奈さん

とっても
楽しい!

学生サポーター

memory 01 学生選書ツアー



10月18日(火)、学生が書店で図書館の本を選ぶ「学生選書ツアー」を14年ぶりにMARUZEN&ジュンク堂書店梅田店にて行いました。10名の学生が参加し、それぞれ思い思いの本を選んでくれました。

初めて学生選書ツアーに参加させていただき、とても新鮮で楽しかったです。今回のツアーでは実際に書店に行き、学生が自ら本を選ぶことができました。私は参加する際にどのような本を選ぶか事前に調べていたのですが、実際に書店へ行き様々な本を見ていると、チェックしていなかった気になる本が数多くあり、実物を確認できるだけでなく偶然による本との出会いも出ることがこのツアーの魅力であると感じました。選んだ本が皆さんの役に立てば幸いです。

(C.Uさん)



学生選書ツアーでは

実際に書店へ行き、図書館に入れる本を自分達で選びます。1人10~20冊の本を選び、予算内で既に図書館にあるもの以外なら自分の好きな本を選ぶことができるので楽しいです。また書店も広くゆっくり見ることができるので、普段見ないジャンルの本や読むジャンルでもじっくり見ることで新しい発見をして読書の幅が広がると思います。次回の学生選書ツアーには機会があれば是非参加してみてください!

(AKさん)

図書館学生 サポーター

募集



図書館では、図書館報の企画・編集、ビブリオバトルの運営などをお手伝いして頂ける学生ボランティアを募集しています。

募集要項

仕事内容 図書館報の企画・編集(原稿作成、デザイン、取材等)ビブリオバトルの運営(司会、受付、撮影、広報等)他

参加条件

- 色々なことにチャレンジしてみたい人
- 自分の得意分野を見つめたい人
- 図書館のイベントに興味がある人
- 図書館を面白くしたい人

申込方法

図書館1階カウンターに直接もしくは図書館宛に学内メールで連絡してください。随時受け付けています。

e.toshokan@osaka-ue.ac.jp

図書館学生サポーターより

私は入学したばかりのとき、人と交流したい、読書が好きだという理由から学生サポーターに参加しました。図書館をより良くするためにはどうすればよいのか全員で考えることが楽しいし、他の人の意見を知ることができるいい機会です。特に私が好きな仕事は、図書館報の原稿の作成です。2022年度は大学祭の模擬店にも出店しました。部活やサークル、アルバイトとの両立も可能です。新入生はもちろん、在校生の方も大歓迎です!

(KRさん)

図書館学生サポーターは、本に関する活動に取り組むことが多いです。ビブリオバトルの運営や図書館の館報を作ったりします。今年は学祭にも出店してたくさんの思い出を作ることができました。私は1年生でわからないことも多かったのですが、先輩サポーターや図書館のスタッフの方たちが話を聞いてくれました。本を通して様々な人とつながることができるのはいいことだと思います。本が好きな人はもちろん、大学から本を読むかなと考えている人もぜひ参加してみてください。

(MTさん)

の活動記録です!

memory
02

学生サポーター
今年の
活動振り返り

新入生オリエンテーションスピーチ&勧誘机出し

新入生オリエンテーションで、図書館学生サポーターの活動についてスピーチしました。大勢いる新入生の前で話すのは緊張しますが、オリエンテーションのスピーチから図書館学生サポーターに参加した後輩もあり、貴重な体験をしているという実感が湧きます。また、今回から4月のまだ肌寒い時期に勧誘の机出しも行いました。図書館学生サポーターのメンバーが増えたことで、色んなPRができるようになり、嬉しいです。今後も積極的にPRを行うので、図書館学生サポーターの動きに注目してください。(YSさん)

「今村翔吾のまつり旅」トークセッション

学生を代表して3人の図書館学生サポーターが、作家の今村翔吾さんとトークセッションを行うとても貴重なイベントでした。緊張していたのですが、今村さんは控室で挨拶を交わした時から非常に気さくな方で、楽しくあっという間の時間でした。今村さんのお話から、人との出会い“縁”を大切に、これから過ごしていきたいと改めて感じさせられました。最後に車にメッセージを書かせていただいたことも、きつこの先二度とない貴重な経験です!(笑)(KWさん)



memory
03

学生サポーター 展示



学生サポーターでは、図書館内に展示する、「学生サポーター展示」を1年に数回作成するという活動があります。今年度は「本ガチャ」、「映画原作本」の2つのテーマで展示を作成しました。「本ガチャ」とはラッピングした本をガチャ形式で展示したもので、どんな本を借りるかが分からないワクワク要素もあり、かなり人気の高い展示でした。「映画原作本」では映画化されていることもあり、知名度の高い作品が多く、多くの注目を浴びました。(YNさん)

大樟祭模擬店

2022年度の大樟祭では、某アニメ映画に登場した目玉焼きトーストをモチーフにした「ウズラマヨトースト」の模擬店を出店しました。学生サポーターとしては初めての試みでしたが、たくさんの方に買ってもらうことができ、図書館学生サポーターの活動を知ってもらうきっかけになりました。また、自分自身はコロナ禍のため入学して初めての学祭でしたが、図書館学生サポーターとして模擬店をすることができ、とてもいい経験になりました!(FKさん)





私のおすすめ

多読本 vol.3

多読・多聴のヒント!

頭の中で日本語に訳すことなく2分半程度で読み終えたらOKです。次は総語数300-350語程度の本に進みましょう。なお、レベルアップする際は同じORTシリーズをまず読んで本の長さに慣れ、それから他のシリーズを選ぶといいでしょう。ORTシリーズは同じ登場人物が出てくるので、少し長くなっても読みやすいはずです。

書名 The Magic Key
請求番号 PB936/837
(館内利用専用の禁帯指定本あり)

YLO.5

総語数 273語

多読に少し慣れ

てきた初心者向け

CDあり

音声ペン利用可



表紙

今回のお勧め本は、Oxford Reading Tree(ORT) シリーズlevel 5のThe Magic Keyです。このORTシリーズを読むとイギリスでホームステイをしている気持ちになると以前紹介しましたが、それがこのMagic Keyの登場で大きく変わります。主人公たちの活躍の場が一挙に広がり、いろいろな場所や国に行ったり、時には過去にさかのぼって冒険したりして大活躍します。Magic Keyがどのように子どもたちを冒険に連れていくかは読んでからの

お楽しみですが、シリーズを読み進めるのにこの本を飛ばしてしまうと意味がわかりづらくなるので、必ず読むようにしましょう。なお、シリーズのうちこの本を含む6冊には番号がついています(1 The Magic Key, 2 Pirate Adventure, 3 The Dragon Tree, 4 Gran, 5 Castle Adventure, 6 Village in the Snow)。番号順に読むとストーリーがより理解しやすくなります。

経済学部教員

吉田 弘子

編集後記

editorial note



MT

今回は経済についての本を紹介しました。これから大学生になる人もすでに大学生の人も本を読むきっかけになればいいなと思います。最近は専門的な内容を分かりやすく解説している本も多いので、本に触れてみていただくと嬉しいです。

八島 陸

今回、館報作成に当たり新入生に向けて大学生が主人公の本を紹介することになりました。大学生活が不安だったりする人が紹介した本を読んでも、不安を無くすことが出来れば幸いに思っています。また、館報を読んで、図書館サポーターに興味を持つ人が増えてくれれば更にうれしいです。

C.U

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます! 大学生活でやりたいことはありますか? サークルや部活動、バイトや遊びなど、たくさんの選択肢があると思いますが、悔いのないように思いっきり楽しんでください! 薔薇色のキャンパスライフになることを願っています!

S.N

3年生の学生サポーターの活動を振り返ると、学生サポーターの人数が大幅に増えた結果、トークショーや模擬店出店など、新しいことに挑戦できて、最も充実した一年でした。最後の学年を迎える中で、今まで以上に様々なことに挑戦していきたいと思っています。

YS

今回で、図書館学生サポーターとして館報作成に携わるのが最後になりました。思えば、1回生から図書館学生サポーターの活動に参加し、あっという間に終わって寂しい気持ちもあります。今後の活動は、後輩達に託します。4年間本当にありがとうございました。

MU

今回、私はビプリオバトルにバトルとして参加しました。結果はチャンプになることは出来ませんでした。しかし、ビプリオバトルのチャンプになることよりも私の中で嬉しい出来事がありました。それは、発表して数週間経ったときでした。自分の発表した本が借りられていたことが私の中では一番嬉しかったです。この出来事をきっかけに、またビプリオバトルに出たいというのとオススメの本を紹介して読んでほしいという気持ちが沸きました。

YN

図書館報作成には数回携わっているが、毎回することが違うため新鮮さを保つてまともに聞かれる。今回は本の紹介の他に活動内容の振り返りがあったので、昨年の活動の背景などを思い出せるいい機会となりました。

KW

昨年の活動を振り返ると、大学で過ごした中でも、学会や大学祭、トークセッションなど特に濃〜い1年でした。人前に出ることが苦手だった自分が様々なことに挑戦できたことに、改めてこの学サポメンバーに加えて良かったと感じています!

KR

入学して一年が経ちました。時間の流れが早く感じます。昨年度は学生サポーターに参加して、ビプリオバトルの運営や図書館報の作成など貴重な経験ができました。今年度は今まで読んでこなかったジャンルの本に挑戦したいです。

AK

図書館報の作成に私が関わるのも今回で最後となりました。図書館学生サポーターとしてもおかげさまで楽しく活動できました。これからも図書館学生サポーターの活動をよろしくお願いします。4年間本当にありがとうございました!!

N.T

個人的に幅広い活動に携わることができ、充実した活動をする事ができました。さまざまな企画、運営に携わっていくうちに毎回新しい気づき、ここでしかできない学びがあったりと非常に良い経験ができたと感じています。

FK

今回の本の紹介では、自分で行動することが新入生の皆さんが楽しい大学生活を送るきっかけになると思い、コロナでまだまだ制限がある中で、いろいろなことに挑戦する力になってくれる本を選びました。ぜひ読んでみてください。

大阪経済大学図書館

2023年4月1日発行

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2丁目2-8

Tel.06-6328-2431 (代表)

<https://www.osaka-ue.ac.jp/research/library/>

